



# ARTS for HOPE (アーツフォーホープ)

## 活動概要

- ・被災地仙台でニーズに応え設置したボーダレスなアートスタジオ《ワンダーアートスタジオ》の運営
- ・障がいのある子どもたち、ない子どもたちを対象としたボーダレスアートプログラムの開催
- ・親子のコミュニケーションを育む自由なアトリエの開催
- ・ワンダーアートスタジオを拠点に、宮城県内教育施設等を訪問する出張アートプログラムの開催

活動拠点：  
宮城県仙台市、他

## 活動内容

### 解決したい社会課題

- ・震災でストレスを抱えた障がいのある子どもたちの創作の場所、居場所がなく、孤立している
- ・障がいがあることで、地域との繋がりが分断され、助け合い、認め合う機会が極端に乏しい
- ・既存福祉事業では障がいの有無・種類を超えた「ボーダレス」な施設が無く、グレーゾーンの子どもの居場所がない

### 助成前の課題

- ・障がいのある子どもたちの創作の場がほとんど無く、障がいのある子どもたちの居場所がない、子どもたちの心が豊かになる場所を求める声が寄せられた
- ・障がいがあると外出もなかなか出来ず、兄弟や家族が交流できる時間や場所が不足していた
- ・認知度が低く、協力機関やネットワークが無く孤立していた
- ・新たな事業に対し、地域住民からの理解をすぐに得られなかった

### 助成後の変化

- ・受講生、利用者にとって、安心できる空間、自信に繋がる居場所として運営を開始することが出来た
- ・スタジオを開放し、親子・家族が自由に利用出来るアトリエを開催し、毎回多くの問い合わせがある
- ・地域に根ざした運営を続けてこれたことで、地域関係者とも良好な関係性が出来、連携の相談などが多数寄せられるようになった
- ・近隣住民の理解を得、今では応援のお声も頂き、共に子どもたちを見守る環境が整いつつある



## 今後の展望

- ・受講生の目的に合わせた多様なクラス展開をし、アートスタジオの更なる充実化を目指します
- ・同ビル内へのギャラリー開設と受講生の作品展を開催する。地域関係者、近隣住民の皆さんにも受講生の作品をご覧頂き、受講生と地域の人々の交流を促し、障がいの有無・種類を超えたボーダレスな地域づくりを目指します

## 寄付者へのメッセージ

2年間のご支援により、障がいの有無・種類を超えて子どもから大人の受講生を受け入れ、アートで自由に表現出来るアートスタジオを始動、運営することが出来ました。受講生の中には、当スタジオがきっかけで才能が開花し、障がいを超えて大きな力を発揮している子もいます。障がいのある子どもたちの居場所に対し、ご家族からは感謝の声が多数寄せられています。施設開設、運営始動という、一番大変な時期を支えていただき心より感謝しております。



社外アートプロデューサー 高橋雅子